

千葉大学

人文公共学研究論集

(旧 社会文化科学研究・人文社会科学研究)

第 35 号

2017 年 9 月

千葉大学大学院人文公共学府



リサイクル適性(A)
この印刷物は、印刷用の紙へ
リサイクルできます。

千葉大学

人文公共学研究論集

(旧 社会文化科学研究・人文社会科学研究)

第 35 号

2017 年 9 月

千葉大学大学院人文公共学府

千葉大学

人文公共学研究論集

第 三五号

二〇一七年九月

論文		
古館 嘉	日本占領下の北京を描く亀井文夫の『北京』.....	1
日時 修	聾学校の教育課程編成に関する課題と取組.....	21
柴田 伊冊	ミサイル防衛についての一考察——防空識別圏の経験から.....	44
ソロンガ	ラクダの個体識別に関する一考察 ——アラシャー右旗バダインジリン砂漠のモンゴル牧畜民を事例に.....	58
高岡 寛樹	ケルシェンシュタイナーにおける「労作 (Arbeit)」概念の再検討.....	75
趙 松娟	離郷と帰郷のあいだ——太宰治『竹青』におけるノスタルジア.....	87
研究ノート		
入江 俊夫	「私的言語論」の再解釈に向けて ——数学の哲学の「最終草稿」における「規則遵守論」との関連を中心に.....	102
大西 好宣	英語学位プログラムにおける外国人留学生の問題 ——グローバル 30 事業の教訓から.....	112

Journal of Studies on Humanities and Public Affairs of Chiba University Vol.35 – 2017.9

ARTICLES

FURUDATE Yoshimi	Beijing under Japanese Occupation in Kamei Fumio's <i>Peking</i> (1938).....	1
METOKI Osamu	Problem and Match about Curriculum Organization of Deaf School.....	21
SHIBATA Isaku	A Study of Meaning of the Air Defense Identification Zone in Case of a Missile Defense.....	44
Solongga	A Study on Individual Identification of Camels:Case of Mongolian Pastoral People's in Alax Right Banner, Badain Jaran Desert.....	58
TAKAOKA Hiroki	Re-examination Way of Thinking for "Arbite" in Kerschensteiner.....	75
TYO Syoken	Between Exodus and Homecoming:On Nostalgia of Osamu Dazai's "Chiku-Sei".....	87
RESEARCH NOTE		
IRIE Toshio	Toward A Reinterpretation of "the Private Language Argument" :A Connection with "the Rule-following Considerations" in "Last Writings" on the Philosophy of Mathematics.....	102
ONISHI Yoshinobu	English-Taught Degree Programs and International Students:Lessons from the Global 30 Project.....	112

『千葉大学人文公共学研究論集』投稿規程

平成29年4月1日制定
紀要委員会決定

第1条 (目的)

千葉大学人文公共学研究論集(以下「本紀要」という。)は、千葉大学大学院人文公共学府(以下「本学府」という。)の研究紀要であり、本学府での研究活動の成果を内外に公表し、また院生にも研究成果の発表の場を提供することによって、研究成果を共有し、かつ広く社会に公開し、本学府での一層の研究活動の発展を目指すことを目的とする。

第2条 (編集発行者と発行回数)

本紀要は、毎年1回発行し、編集・発行については、紀要委員会(以下「委員会」という。)がこれを行うものとする。ただし、委員会が必要と判断した場合には、複数回発行することができる。

第3条 (投稿資格)

a. (投稿資格者)

本紀要に投稿する資格を有する者は、以下のとおりである。

- (1) 本学府において、研究・教育に従事している教員
- (2) 休学者を除く本学府及び人文社会科学研究所の博士後期課程所属院生(ただし、指導教員が査読の上、承認したものに限り掲載するものとする。)
- (3) 本学府博士後期課程及び人文社会科学研究所・社会文化科学研究科の学位取得者、単位取得退学者(ただし、本項の該当者が多数に及ぶ場合は、委員会にて調整を行うことがある。)
- (4) 委員会が特に必要を認めた者(ただし、投稿者の申請による場合は、委員会が別に定める届出の提出を要する。)

b. (休学者等の投稿について)

休学者、退学者(単位取得退学者を除く。)は、原則として、本紀要に単独で投稿することはできない。

本紀要への投稿後、学期内に休学した者は、その学期発行の号への掲載はできない。復学時に改めて投稿するものとする。

c. (複数人による投稿について)

複数人によるひとつの投稿は、論文、研究ノート、論文に準ずる字数で書かれている翻訳及び史資料紹介のみとし、本学府において研究・教育に従事している教員1名以上を含まなければならない。

第4条 (スタイルガイド)

執筆については、委員会が別途作成するスタイルガイド(紀要執筆要領)に従うものとする。

第5条 (未発表・完全原稿)

投稿原稿は、全て未発表のものとし、完全原稿で委員会へ提出する。

第6条 (修正)

投稿された原稿について、委員会が書き直しを求める場合がある。

第7条 (著作権)

本紀要に掲載された記事・論文などの著作権はそれぞれ著作者に属するが、各著作者は、本紀要の電子化・公開に必要な限度でその権利が本学府によって行使されることを承認するものとする。

『千葉大学人文公共学研究論集』第35号

2017年9月30日発行

編集兼発行者 千葉大学大学院人文公共学府

表紙デザイン 森 佳三(社会文化科学研究科博士課程修了生)

〒263-8522 千葉市稲毛区弥生町1-33 TEL/FAX 043-290-3574

印刷所 勝美印刷株式会社

執筆者紹介（掲載順）

※括弧内は本学府または人文社会科学研究科博士後期課程在学生の指導教員。太字は主任指導教員。

ふる	だて	よしみ	人文社会科学研究科博士後期課程（三宅晶子、池田忍、鴻野わか菜）
古	館	嘉	
め	とき	おさむ	人文社会科学研究科博士後期課程（戸田善治、藤川大祐、鈴木隆司）
目	た	修	
しば	た	い	社会文化科学研究科博士後期課程修了生、成田国際空港株式会社勤務
柴	田	伊	
さく		冊	
ソ	ロ	ン	人文社会科学研究科博士後期課程（吉田睦、中川裕、小谷真吾）
		ガ	
たか	おか	ひろ	人文社会科学研究科博士後期課程（鈴木隆司、大田邦郎、藤川大祐）
高	岡	寛	
		き	
		樹	
ちょう	しょう	けん	本学府博士後期課程（大原祐治、岡部嘉幸、兼岡理恵）
趙	松	娟	
いり	え	とし	本学府特別研究員、文教大学非常勤講師
入	江	お	
おお	にし	よし	高等教育研究機構教授
大	西	好	
		のぶ	
		宣	